

第13回 埼玉県母性衛生学会総会

及び 学 術 講 演 会

プ ロ グ ラ ム

会 期 平成8年11月9日(土)

午後1時より

会 場 埼玉県県民健康センター5F大会議室

小 林 輝 夫
矢 追 良 正

開会の辞

安村 鉄雄

挨拶

小林 輝夫

庶務・会計報告（役員改選について） 林 雅敏

一般演題

第Ⅰ群「学 校」 13:20 ～ 13:56（演題1～4）

座長 阿部 伊織（埼玉県養護教員会会長）

1. 子どもたちの足のうらをのぞいてみたら
○佐藤光代（鴻巣市立中央小学校養護教諭）
2. 保健学習で行うエイズ教育
○堀田美枝子（埼玉大学教育学部附属小学校養護教諭）
3. 中学校の保健室における相談活動
○永島志乃（大宮市立馬宮中学校養護教諭）
4. 高校における学校の生活時間と健康の諸問題
○小林節子（県立熊谷女子高等学校養護教諭）

第Ⅱ群「一 般」 13:56 ～ 14:59（演題1～7）

座長 尼崎 瑞恵（埼玉県衛生部保健予防課）

1. 思春期保健相談の現状について
○白石正子、野本泰子、佐野ヨシ（埼玉県看護協会）
多田 実、奥山真紀子（埼玉県小児医療センター）
2. 戸田市の両親学級について
○中川幸子、須山梅子、飯淵一美、中島桂子、平岩幹男
(戸田市立健康管理センター)

3. 看護度評価の統計的処理による検討

○加藤晴美、平林英雄、渡部秀樹、生山 博、久野裕一郎、田中久美子、
中島和子、堀中俊孝、高見沢 実、林 雅敏、大蔵健義、矢追良正
(獨協医科大学越谷病院産婦人科病棟)

4. 扁平・陥没乳頭をもつ妊婦に対する乳頭ケアの効果

○柳田澄江、坂巻まり子、金子真弓、広瀬紀子、中島幸子、山崎サワ子
木村久美子、山本 勉 (越谷市立病院4—1病棟)

5. 陣発後の入院時期に関する検討

○喜多川美代子、田中久美子、加藤晴美、手島幸江、三ッ矢和弘、
林 雅敏、高見沢 実、沼口正英、大蔵健義、中島和子、矢追良正
(獨協医科大学越谷病院産婦人科病棟)

6. 分娩後の継続看護の検討 — 退院1週間後の家庭訪問事例の分析から

○坂本めぐみ、桑名佳代子、兼宗美幸、渡部尚子
(埼玉県立衛生短期大学看護学科)

7. 母児同室、母の負担に関する一考察

○松原朋子、阿倍なおみ、大槻真弓、染谷香代子、藤田由美、
本澤佳代子、大沢ゆかり、細田可二子、荒井智栄、谷村玲子、
上里忠之 (愛和病院新生児室)

第Ⅲ群 「産婦人科」 14:59 ~ 15:53 (演題1~6)

座長 高橋 通 (埼玉医大産婦人科)

1. 思春期月経異常患者に対する心身医学的検討、およびその対応について

○中田英之、戸出健彦、永田一郎 (防衛医科大学校産婦人科)

2. 当院における妊産婦の体重コントロールの現状と保健指導の一考察

○山崎幸子、丸橋理恵、河合まゆみ、新納ヨシ子、世羅米子、長岡美樹、
上里忠司 (愛和病院外来指導室)

3. 妊娠中期に胎児不整脈がなく、陣発発来後A Vブロックを来した一症例
○平林英雄、矢追正幸、瀬川裕史、星本和倫、久野裕一郎、高見沢 実、
林 雅敏、手島幸江、田中久美子、加藤晴美、中島和子、佐藤澄子、
矢追良正（獨協医科大学越谷病院産婦人科）

4. 自閉症合併妊娠の1例

○岡田貴彦、木村正博、梶原 健、藤森嘉章、佐久間 洋、小倉一仁
高橋 通、畑 俊夫（埼玉医科大学産婦人科）

5. 子癇発症と血液濃縮

○林 正敏、黒牧謙一、関 博之、石原 理、竹田 省、木下勝之
（埼玉医科大学総合医療センター産婦人科）
小川雄之亮 （ 同 小児科）

6. 自宅分娩後失血死に至った1例

○藤井和之、工藤一弥、戸出健彦、喜多恒和、永田一郎、
（防衛医科大学校産婦人科）
黒田浩一、小林充尚 （ 同 分娩部）

休 憩 （17分間）

挨拶 埼玉県産婦人科医会会長 丸 山 正 義

特 別 講 演 16:15 ~ 17:15

テーマ『更年期をめぐる』

講 師 埼玉県母性衛生学会会長

小 林 輝 夫 先生

座長 矢追 良正（獨協医大越谷病院）

学術集会閉会の辞 永 田 一 郎（防衛医科大学校）

※ 終了後、懇親会を催しますので、ご出席下さい。

※ 会員になられた方には、抄録集をお送りいたしますので、受付にて封筒に宛て先
をご記入下さい。